

介護老人保健施設ライフサポートひなた

北村 吉代 (営繕 / 事務部)

功 績 アメブロ、ツイッター、インスタグラム、フェイスブックなど各種SNSを活用し、ライフサポートひなたをより多くの皆様知って頂けるように、自身が主となって広報活動に積極的に取り組んだ功績。

推 薦 者 乾 巴香 (職種 支援相談員 / 所属部署 事務部)

推 薦 理 由 営繕業務に加え、広報にも力を入れ、ライフサポートひなたという施設をより多くの皆様知って頂けるように、どうすれば良いのか検討・実施した。実際に短い期間で、フォロワー数やいいね数で数値的に実績も得られ、新規利用者の獲得のきっかけや、施設運営に貢献した為、理事長賞に推薦致します。

内 容

以前よりブログ(アメブロ)のアクセス数が伸び悩み、行事や食事のことが中心で、施設での情報発信がうまくお知らせできていない状況が続いていた。以前の発信頻度は月に7~8回程度でしたが、現在はほぼ毎日投稿している。氏は営繕職員として施設内の設備管理、清掃、備品修繕を担っているが、それに加えて施設内でも四季を感じられるようにと、施設全館の装飾品を利用者さんや担当職員と共に作成し、車椅子の方でも楽しめる目線で飾り付けを行っていた。

装飾品を作成している風景、完成した装飾品を、現在の利用者さんだけでなく、より多くの皆様知って頂けるようにSNSの利用ができないかと検討したのが、今回の功績のきっかけとなった。まずはアメブロのアクセス数の増加するために、投稿内容を把握し、見たいと思えるような情報の洗い出しと投稿を行ったがうまく伸びなかった。それを踏まえ携帯で簡単にみれるインスタグラム等の各種SNSを追加するのはどうかと提案、実際にアカウントを1から作成し、運用に至った。投稿する内容に関しては各部門の職員一人一人に丁寧に話を聞き、リハビリ手技等専門的なことから、施設内の小さな日常まで、細かく発信している。

新たに追加したSNSの影響は大きく、特にインスタグラムに関しては11月22日に開設後、2週間程でフォロワー数が250名を超え、閲覧数は延7,000件以上、1つの投稿でも約2,000件の閲覧数を超える投稿もあり、100を超えるいいねがつくほどで、現在も伸び続けている。ライフサポートひなたが皆様の目に留まる機会が増え、「ひなたのHPを見たんですが」と新規利用相談や施設見学希望の連絡が入るまでに至った。また職員一人一人が自身の業務や役割にも責任持って活躍できることを視野に入れ活動している。